



学校だより



墨田区立第三吾孺小学校

校長 川中子登志雄

令和5年3月1日

3月号

教育目標 「自立：自ら学び、考え、行動する人」

「主体性の育成（1年目）」の成果と課題

校長 川中子登志雄



コロナ禍が始まって早いもので丸3年が経過し、4年目に突入しました。この間に、「新しい生活様式」をはじめ、様々なことが変わってきました。それらの変化の中には、子どもたちの健全な成長を阻害する問題も数多く含まれていて、学校ではできる限りの工夫をして、通常の実験をさせることに努めてまいりました。幸い、感染症対策上大きな問題もなく、ここまで健やかに過ごしてこることができました。これもご家庭のご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

この世界的な非常時とも言える時期に、ロシアのウクライナへの軍事侵攻から始まった戦争の勃発や、トルコのシリア国境付近で発生した大地震による大災害まであり、多くの市民の貴い命が失われました。私たちの生活にも大変大きな影響が出ています。

このような、先行き不透明で、解決困難な問題が次から次へと立ち塞がるような時代に、私たちは生きています。子どもたちが大人になるころには、さらに複雑な問題が発生するようになることでしょう。そんな中で、自分の意志をしっかりともち、他者と協働して平和な社会を形成していくための力を身に付けさせるのに必要なことは、本校の教育目標にすべて表されています。「自立」「共生」「健康」は、どれもが大切で、かけがえのないものですが、このような情勢の中で、今、絶対に欠かせない資質・能力は、「自ら学び、考え、行動する」力、「主体性」です。自らの発言や行動を、常に自ら選択し、その発言や行動に、責任をもつこと。「誰かに言われたから」、「みんながそう言っているから」ではなく、自らが主体的に学んで、考えて、行動することができるようになる必要があります。

第三吾孺小学校では、この「主体性の育成」に向けて、3カ年での計画を立て、今年度がその1年目の年でした。これまで私は、朝礼の講話を通して、「主体的であること」の大切さを説き続けてきました。また、教職員には「不親切な先生」になって、子どもたちの主体性を育成するように話してきました。各学級でそれぞれの担任や担当が工夫をして、授業のみならず、子どもたちとの関わり方全般を見直し、子どもたちが主体的に考える機会をもたせてきました。これらの取組の結果、子どもたちの中に「主体的であること」への意識が芽生えてきているように感じています。来年度以降は、「主体性の育成」を学校の研究テーマに据え、具体的な取組を教職員一丸となって学び、考え、実践していきたいと思っています。

本年度も、保護者や地域の皆様のご協力、誠にありがとうございました。引き続き、「自分の子どもの通っている学校を良くする」意識で、学校の教育活動をご支援いただきますよう、よろしく申し上げます。

6年生を送る会



2月15日、3年ぶりに全校集っての「6年生を送る会」が行われました。花のアーチをくぐり、下級生たちに拍手で迎えられながら壇上に並ぶ6年生たちは、恥ずかしそうに、けれどどこか誇らしげに笑顔で会に臨んでいました。各学年、趣向を凝らした出し物で、始終笑いにあふれた和やかな時間が流れていました。長らく異学年交流や、全校集っての会に制限がありましたが、対面で実施することの大切さを、我々教師も実感することができました。この会をもって、学校の最高学年としての役目を5年生が引き継ぎます。もうすぐ最高学年になる5年にとっても、さらなる成長の機会にしていきたいと思います。

〇先生が校務改善優秀教員として表彰されました

去る2月2日、本校・主幹教諭 〇先生が、東京都教育委員会から、校務改善において全都の中で顕著な功績が認められ、表彰されました。

これは「区市町村立小学校、中学校における校務改善について、組織的・効率的な学校運営を実現するなど、先進的な取組をし、功績をあげた学校・団体及び貢献度の高い個人に対し、東京都教育委員会教育長名で表彰し、これを広く周知することにより、校務改善の促進に資する。

また、校務改善に関して先進的な取組を行っている学校の事例等を発表し、都内小中学校の校務改善を推進するとともに、今後、学校経営支援組織を設置する予定の学校等へ理解・啓発を図る」目的で、行われているものです。

〇先生は、表彰式の後、三吾小でどのような校務改善の工夫を行ってきたかの発表も行いました。



〈お知らせ〉

令和5年教職員異動について

今年度の教員（正規）の異動は、東京都教育委員会のホームページ上で3月22日（水）に発表が予定されています。

21日（火）※

そのことを受け、学校では3月24日（金）修了式の後に、今年度で三吾小を去られる先生方の発表をし、子供たちとのお別れ会を行います。

*保護者の方の参加はできません。



※3月10日（金）変更



「お世話になりました。」

長年に渡り、本校の土・日・祝日の警備を担当したY.G.さんですが、2月25日（土）をもってご退職されました。この間、忘れ物を取りに来た児童や校庭開放を利用した児童・保護者が大変お世話になりました。Y.さんのこれからのご健勝とご多幸をお祈りいたします。ありがとうございました。

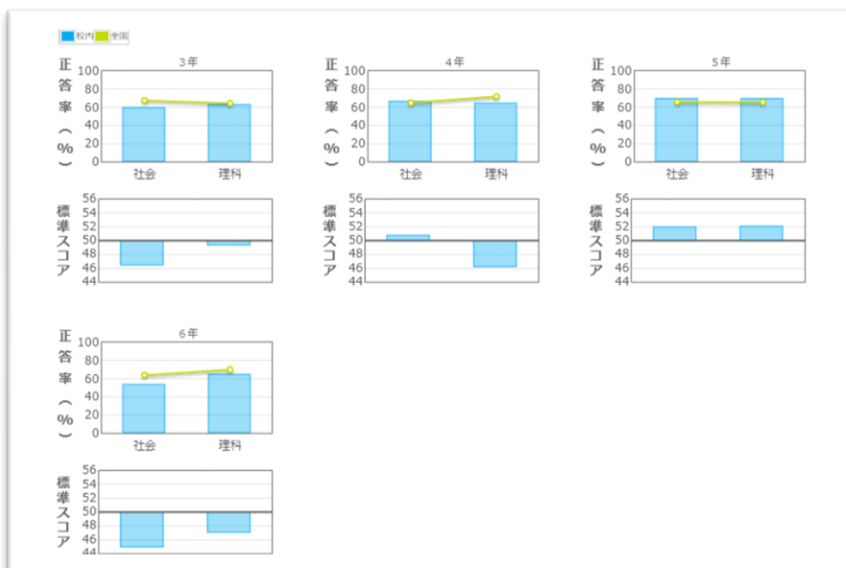
ロープジャンプX大会 優勝 三吾オレオ

昨年の秋に行われた墨田区子ども会活性化事業実行委員会主催、墨田区少年団体連合会、墨田区教育委員会後援のロープジャンプX大会において1830ポイントの記録を達成した5年生チームが、このたび総合優勝を果たしたということで、2月19日表彰を受けました。

三吾オレオの皆さんには、2月27日の朝礼でも表彰を行いました。



1月実施本校独自学力調査の結果から



毎年1月の終わりに実施している本校独自の学力調査の結果が届きました。今年は、昨年4月の区調査で課題のあった社会と理科の2科目で実施しました。その結果、5年生は安定した実力を発揮することができましたが、残念ながら他の学年では4月の調査より顕著な低下が見られました。学力向上委員会では、この結果を受け、今年度の学習のふりかえりを徹底し、年度のまとめをしっかりと行う計画を立てました。結果は年度の最終日に通知表とともにお渡しします。

〈2月 土曜授業公開のアンケートから〉



2月の土曜授業公開のご参観ありがとうございました。いただきましたアンケートの内容については、全教職員で回覧し、可能な限り速やかに対応するように努めております。

以下に、改善を求められるご意見と、学校としての回答を書きます。今後とも、保護者の皆さんからのご意見を参考に、よりよい教育活動が行われるように、全力で取り組んでまいります。

保護者の方からのご意見

ゲストティーチャーについて

説明が、子供には難しかったように思います。



ゲストティーチャーを招いての学習は教科書等の内容より体験的・専門的・応用的なものとなります。子供が興味深く学習に取り組むことができる半面、難しさを感じる子供がいることもあります。今後も事前の打ち合わせを密に行い、子供の実態に合った内容となるように努めてまいります。

タブレット端末の使い方について

授業中（音楽）、一人の子供のみずっとタブレット端末を操作して、学習と関係ないと思われることをしていました。



教職員には子供一人一人の学習の様子を注意深く見ることを確認しました。また子供にタブレット端末の正しい利用方法について指導を継続していきます。ご家庭でもお声掛けいただけるとありがたいです。

ペーパーレス化について

前日にメールか連絡帳等でお知らせをしてほしいです。



授業公開等の連絡については、およそ一週間前にメールで連絡をしております。あわせて毎月の予定は紙でも家庭数で配布しております。（学校HPでもアップ）お子さんにも翌日の予定は担任から確認はしております。

学級の様子について

授業中、自分の子が近くの友達にちょっかいを出されて、困っているようでした。



担任にこちらの内容を確認しました。今後もお子さんのことで、ご心配なことがありましたら、まずは担任にご相談ください。副校長や相談しやすい担任以外の教職員でも構いません。また、お子さんの心のケアについてはスクールカウンセラーに相談することもできます。

発表の声の大きさ

座ったまま、小さな声で発表する子供がいて、聞こえづらかったです。



相手に伝えることを意識させるとともに、状況に応じた適切な声の大きさが出せるように、今後も声掛けしていきます。

音楽の歌唱について

音楽の授業で、多くの子供が歌を歌わないことに驚きました。「恥ずかしい」とのことです。



コロナ対応のため、長い期間、歌を歌う機会がありませんでしたので、その影響も少なからずあると思われます。今は、感染対策を取り、授業や行事等で歌を歌うことを少しずつ再開しています。今後も歌う楽しさや喜びを子供たちが感じられる機会を増やしていきたいです。

授業参観の態度について

参観している保護者の方の子供（未就学児）が遊んでいるのをそのままにしていることが気になりました。

廊下で保護者同士が話していることが、学習の妨げになっているように感じました。



学校からもこれまで、授業参観におけるマナーについては声掛けをしてまいりました。この場をお借りして保護者の皆様に、今一度、子供たちの学習や他の保護者の方の参観の妨げにならぬよう、マナーを守って参観していただくこと、お願い申し上げます。